

# 家庭学習の手引き

信楽小学校 1年

## 家庭学習の意義

- 1 学校で学習した内容をより確かなことにします。
- 2 家庭での学習習慣が身につきます。
- 3 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身につきます。
- 4 脳が活性化し、鍛えられます。
- 5 がまん強さ・根気・集中力が身につきます。
- 6 家庭の中でふれあう機会となり、子どもの心身や頭脳が健やかに育ちます。



学びは「積み木」



## 保護者の皆様へ

9年間の義務教育の始まりの1年です。本校では、「日々の授業の充実」を学校の取組の大きな柱としています。しかし、生涯にわたって学ぶ楽しさを知るためには、家庭での学習習慣がとても大切です。9年間の土台をこの1年間で身に付けられるよう、ご協力をお願いします。

## 家庭学習の習慣づくりのポイント

### 家庭学習を始める前に

□学校からの連絡やお便りを一緒に確かめましょう。

- 1 決まった時間に学習する。
- 2 集中して学習する。(学年×10分+20分)
- 3 家庭学習をしているときは、テレビを消す。
- 4 整頓された場所で、よい姿勢で学習する。
- 5 前日に、学校へ行く準備をする。  
(時間割の確認・鉛筆を削る・持ち物の用意をする)

「よくできたね。」  
「きれいに書けたね。」  
「がんばってるね。」  
「これもできそうだね。」  
「もう一度やってみよう」



頑張りを認め、  
ほめて励ます言葉かけを！

## 家庭学習 ～こんな内容・方法で～

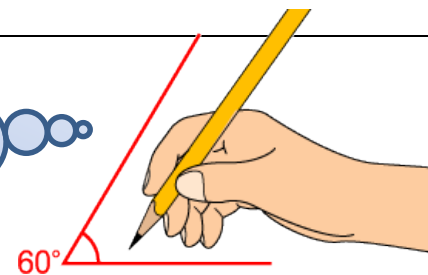
### ☆家庭学習する前に、姿勢をチェックしましょう！

- 国語** 音読 ○「あ・い・う・え・お」の口形に注意して練習しましょう。  
○句読点に気をつけて大きな声ではっきり読めるようにしましょう。  
○大人がそばでしっかり聞いて大いにほめましょう。
- 漢字 ○とめ、はね、はらいに気をつけて、丁寧にゆっくり書きましょう。  
○書き順を意識して書きましょう。
- 読書 ○子どもの興味をひく本をそばに置きましょう。  
○読み聞かせをたくさんしましょう。
- 算数** 計算 ○たし算、ひき算がスムーズにできるようにしましょう。  
○正しくできるようになったら、少しずつスピードを上げて練習しましょう。  
○間違った問題は、もう一度やり直す習慣をつけましょう。  
○正しい計算が身につくように、ときには手順を唱えながらしましょう。
- 時刻 ○日常生活の中で、時刻が読めるようにしましょう。

## 宿題の他にもチャレンジできること

- ☆お家の手伝いをする
- ☆なわとびや鉄棒などの体力づくり
- ☆読書や鍵盤ハーモニカの練習
- ☆習った漢字をノートに練習

鉛筆の正しい持ち方が  
定着するように声かけ  
をお願いします！



## 規則正しい生活習慣のために

- 1 「早寝・早起き・朝ごはん」の支援をお願いします。
- 2 毎日、少しずつでも運動ができるように声かけをお願いします。
- 3 テレビやゲームの時間を話し合って決めましょう。(メディアは合計2時間まで)

# 家庭学習の手引き

信楽小学校 2年

## 家庭学習の意義

- 1 学校で学習した内容をより確かなことにします。
- 2 家庭での学習習慣が身につきます。
- 3 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身につきます。
- 4 脳が活性化し、鍛えられます。
- 5 がまん強さ・根気・集中力が身につきます。
- 6 家庭の中でふれあう機会となり、子どもの心身や頭脳が健やかに育ちます。



## 学びは「積み木」



## 保護者の皆様へ

本校では、「日々の授業の充実」を学校の取組の大きな柱としています。しかし、生涯にわたって学ぶ楽しさを知るためには、家庭での学習習慣がとても大切です。低学年のこの時期は、積み木に例えれば土台。中学年の学びに向けて、しっかりと土台作りにご協力ください。

## 家庭学習の習慣づくりのポイント

### 家庭学習を始める前に

□学校からの連絡やお便りを一緒に確かめましょう。

- 1 決まった時間に学習する。
- 2 集中して学習する。(学年×10分+20分)
- 3 家庭学習をしているときは、テレビを消す。
- 4 整頓された場所で、よい姿勢で学習する。
- 5 前日に、学校へ行く準備をする。  
(時間割の確認・鉛筆を削る・持ち物の用意をする)

「よくできたね。」  
「きれいに書けたね。」  
「がんばってるね。」  
「これもできそうだね。」  
「もう一度やってみようか。」



頑張りを認め、

ほめて励ます言葉かけを!

## 家庭学習 ～こんな内容・方法で～

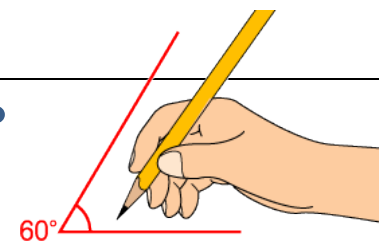
### ☆家庭学習する前に、姿勢をチェックしましょう!

- 国語** 音読 ○姿勢や口形、声の大きさに注意して、はっきりした発音で読めるようにしましょう。  
○大人がしっかり聞いて大いにほめましょう。
- 漢字 ○とめ、はね、はらいに気をつけて、丁寧にゆっくり書きましょう。  
○熟語にして書いたり、送り仮名をつけて書いたりしましょう。
- 読書 ○子どもの興味をひく本をそばに置きましょう。  
○親子で本を読んだり、本について話したりすることで、本への関心を高めましょう。
- 算数** 計算 ○間違った問題は、もう一度やり直す習慣をつけましょう。また、似たような問題で復習してみましょう。  
○九九を暗唱できるようにしましょう。
- 時刻 ○日常生活の中で、時刻が読めるようにしましょう。
- 生活** ○動物を飼ったり、植物を育てたりして、生き物に親しみ大切に育てましょう。  
○公民館などが主催する行事に参加してみましょう。

## 宿題の他にもチャレンジできること

- ☆お家の手伝いをする
- ☆今日の出来事を作文に書く
- ☆なわとびや鉄棒などの体力づくり
- ☆読書や鍵盤ハーモニカの練習

鉛筆の正しい持ち方が  
定着するように声かけ  
をお願いします!



## 規則正しい生活習慣のために

- 1 「早寝・早起き・朝ごはん」の支援をお願いします。
- 2 毎日、少しずつでも運動ができるように声かけをお願いします。
- 3 テレビやゲームの時間を話し合って決めましょう。(メディアは合計2時間まで)

# 家庭学習の手引き

信楽小学校 3・4年

## 家庭学習の意義

- 1 学校で学習した内容をより確かなことにします。
- 2 家庭での学習習慣が身につきます。
- 3 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身につきます。
- 4 脳が活性化し、鍛えられます。
- 5 がまん強さ・根気・集中力が身につきます。
- 6 家庭の中でふれあう機会となり、子どもの心身や頭脳が健やかに育ちます。



学びは「積み木」



## 保護者の皆様へ

本校では、「日々の授業の充実」を学校の取組の大きな柱としています。しかし、生涯にわたって学ぶ楽しさを知るためには、家庭での学習習慣がとても大切です。具体物から、抽象的な思考に移行する中学年での学びは、9年間の義務教育の中でも特に重要とされています。学校と家庭で共に9歳・10歳の壁を乗り越えていきましょう。ご協力よろしくお願いします。

## 家庭学習の習慣づくりのポイント

### 家庭学習を始める前に

□学校からの連絡やお便りを一緒に確かめましょう。

- 1 決まった時間に学習する。
- 2 集中して学習する。(学年×10分+20分)
- 3 家庭学習をしているときは、テレビを消す。
- 4 整頓された場所で、よい姿勢で学習する。
- 5 前日に、学校へ行く準備をする。  
(時間割の確認・鉛筆を削る・持ち物の用意をする)

「よくできたね。」  
「きれいに書けたね。」  
「がんばってるね。」  
「これもできそうだね。」  
「もう一度やってみようか。」



頑張りを認め、  
ほめて励ます言葉かけを！

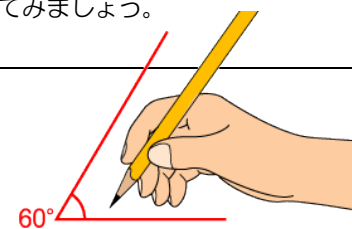
## 家庭学習 ～こんな内容・方法で～

- 国語** 音読 ○詩や俳句、短歌などを暗誦したり、朗読したりしましょう。  
○句読点に注意して、正確に読むことに合わせて、文章の内容が聞いている人に伝わるよう工夫して読みましょう。
- 漢字 ○正しい筆順で「とめ、はめ、はらい」に気をつけて練習しましょう。  
○漢字ドリルなどを使って、一画ずつ丁寧に書きましょう。  
○国語辞典や漢字辞典の使い方に慣れるよう、手元に置き、常に使いましょう。
- 読書 ○色々なジャンルの本をすすめてみましょう。  
○親子で本を読んだり、感想を話し合ったりして、家族全員が本への親しみを育てるようにしましょう。
- 算数** 計算 ○正しい計算の順序や方法が身につくよう、毎日少しずつ練習しましょう。  
○筆算では位をそろえて書き、手順を確かめましょう。まずは正確に、次第に速くできるように励ましましょう。  
○習った単位の記号の書き方や、単位換算が正しくできるよう、生活の中でその量感が養えるようにしましょう。

## 宿題の他にもチャレンジできること

- ☆興味を持ったものや不思議に思った事柄、観察、出来事について調べてみましょう。
- ☆社会や理科で出てきた言葉について、国語辞典や漢字辞典などを使ったり、辞典で調べたりしてみましょう。
- ☆地図帳で都市の位置や県名を確かめたり、地図記号を調べたりしてみましょう。
- ☆リコーダー、鍵盤ハーモニカの練習にも進んで取り組んでみましょう。
- ☆新聞や本を読んだり、体験したりしたことを作文に表してみましょう。

鉛筆の正しい持ち方が  
定着するように声かけを  
お願いします！



## 規則正しい生活習慣のために

- 1 「早寝・早起き・朝ごはん」の支援をお願いします。
- 2 毎日、少しずつでも運動ができるように声かけをお願いします。
- 3 テレビやゲームの時間を話し合って決めましょう。(メディアは合計2時間まで)

# 家庭学習の手引き

信楽小学校 5・6年

## 家庭学習の意義

- 1 学校で学習した内容をより確かなことにします。
- 2 家庭での学習習慣が身につきます。
- 3 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身につきます。
- 4 脳が活性化し、鍛えられます。
- 5 がまん強さ・根気・集中力が身につきます。
- 6 家庭の中でふれあう機会となり、子どもの心身や頭脳が健やかに育ちます。



学びは「積み木」



## 保護者の皆様へ

本校では、「日々の授業の充実」を学校の取り組みの大きな柱としています。しかし、生涯にわたって学ぶ楽しさを知るためには、家庭での学習習慣がとても大切です。高学年はこれまでの学習の積み上げを基に、学習内容が豊富で量も多くなっています。義務教育も中盤。ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

## 家庭学習の習慣づくりのポイント

### 家庭学習を始める前に

- 学校からの連絡やお便りを自分で渡す習慣をつけさせましょう。
- 今日の宿題と明日の学習準備を自分で確かめさせましょう。

- 1 決まった時間に学習する。
- 2 集中して学習する。(学年×10分+20分)
- 3 家庭学習をしているときは、テレビを消す。
- 4 整頓された場所で、よい姿勢で学習する。
- 5 前日に、学校へ行く準備をする。  
(時間割の確認・鉛筆を削る・持ち物の用意をする)

「よくできたね。」  
「きれいに書けたね。」  
「がんばってるね。」  
「これでもできそうだね。」  
「もう一度やってみよう」



頑張りを認め、

ほめて励ます言葉かけを！

## 家庭学習 ～こんな内容・方法で～

- 国語** 音読 ○間を取りながら読むなど、自分のめあてを決めて練習しましょう。  
○詩や俳句、短歌などを暗唱したり、朗読したりしましょう。  
○他教科の教科書を音読すると、重要な用語や内容が理解できます。
- 漢字 ○漢字の構成や字形を意識して練習しましょう。  
○習った漢字を使って、熟語や短文を作りましょう。
- 読書 ○家族で感想を語り合い、共に心を通わすことのできる関係を築きましょう。
- 算数** 計算 ○よく間違える計算は、繰り返し練習しましょう。  
○問題ごとに、答えの確かめを自分でするようにしましょう。  
○定規やコンパスを使って、正確な図が書けるようにしましょう。  
○問題文を声に出して読み、「わかっていること」「聞かれていること」を正確に読み取るようにしましょう。  
○問題の内容を簡単な図に表してから、式を立てる習慣を作りましょう。
- 家庭科** ○家庭科で学習したことを、家庭生活の中で実践しましょう。  
○学んだことを生かし、家事の分担を考えましょう。
- その他** ○なわとびやストレッチ、体幹を鍛える運動などにも取り組みましょう。

## 自主学習ノートの内容

### 【授業の復習・予習】

- ☆漢字や公式を書いて覚えましょう。
- ☆計算ドリルや教科書の問題を繰り返し解き、答え合わせ・直しもしましょう。
- ☆テストやドリルで間違えたところをもう一度解いてみましょう。

### 【楽しく学ぶ学習】

- ☆俳句や短歌、物語を自分で作ってみましょう。
- ☆ローマ字で日記を書いてみましょう。
- ☆新聞や教科書の文章などを視写しましょう。
- ☆都道府県や人物調べをして、詳しくまとめましょう。
- ☆テストに出そうなところを自分で予想し、問題を作ってみましょう。

◎じっくり自分の心を向き合って、気付いたこと・感じたこと・考えたことを書きましょう。

\*自主学習とは…

自分ですることを考え、  
自分から進んで学習するこ

## 規則正しい生活習慣のために

- 1 「早寝・早起き・朝ごはん」の支援をお願いします。
- 2 毎日、少しずつでも運動ができるように声かけをお願いします。
- 3 テレビやゲームの時間を話し合って決めましょう。(メディアは合計2時間まで)